



記者発表資料
令和5年1月16日
水産業基盤整備課
担当：渡邊，田中
電話：022-211-2943
FAX：022-211-2949
suikiseisk@pref.miyagi.lg.jp

宮城県ブルーカーボンシンポジウムを開催します

ブルーカーボンに関する知識の普及と環境保全に対する県民意識を醸成するため、ブルーカーボンシンポジウムを開催します。第1回シンポジウム（令和4年3月開催）では、ブルーカーボンに関する基礎を学び、有識者によるパネルディスカッションで理解を深めました。第2回目となる今回は、ブルーカーボンの社会実装としての活用に目を向けて、「ブルーカーボンクレジット」をテーマに開催し、ブルーカーボンクレジットの現況を概観するとともに、今後の展望を議論します。

水産分野における温暖化対策の新たな取組について、その制度構築の第一人者から直接ご講演いただける貴重な機会ですので、広く情報発信に協力願います。

- 日時 令和5年2月3日（金）午後2時から午後4時まで
- 場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 4F ホール 4B（WEB 併用）
仙台市青葉区花京院 1-2-15 ソララプラザ
- 主催 宮城県水産林政部水産業基盤整備課
- 内容 【基調講演】「ブルーカーボンクレジット制度の活用について」
ジャパンプルーエコノミー技術研究組合（JBE）
理事長 桑江 朝比呂 氏
【事例報告】「南三陸町における取組～宮城が誇る海の多様性～」
南三陸町自然環境活用センター
任期付研究員 阿部 拓三 氏
- その他 詳細は別紙チラシのとおりです。

※ブルーカーボン

海藻などが吸収・固定する二酸化炭素（CO₂）由来の炭素のことで、新たな地球温暖化対策として期待されています。

